

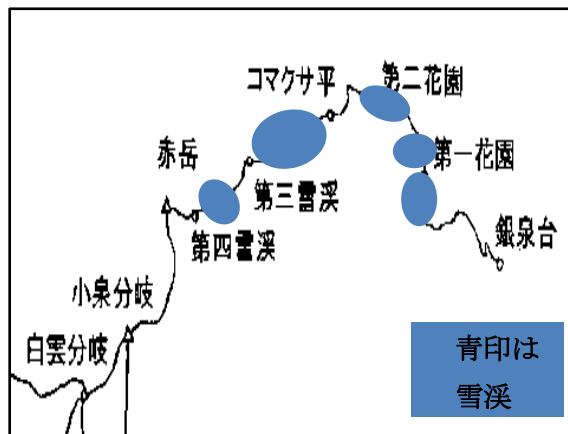


大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

2014年7月7日 (天気) 晴/くもり 最低15℃/最高25℃(層雲峡)

コース: 赤岳～小泉岳



イワヒゲ



キバナシオガマ



エゾコザクラ



エゾノツガザクラ

【コマクサ平】コマクサ◎、エゾイソツツジ○、イワブクロ○、ミヤマキンバイ○

【第4雪渓】キバナシャクナゲ○、エゾノハクサンイチゲ○、チングルマ○

【山頂～小泉平】ホソバウルップソウ○、キバナシオガマ○、イワヒゲ○



①第一花園看板前



②見晴し台下の雪渓



③第二花園



④コマクサ平

①②赤岳コース中、最も注意が必要な雪渓は第1花園上部～見晴し台間の約65mの急斜面雪渓が危険箇所となっている。雪解けが進み、登山道が出始めた場所では傾斜がきつく、固く凍っている所もあるので注意が必要。第1花園標柱看板前、中間部、見晴し台下の3カ所で登山道が出ているが、雪解け水が流れ込み中間部周辺はドロコ状態。③第2花園は全面雪だがピンクテープの目印あり。④コマクサ平では、イワブクロ、キバナシオガマが開花し始め、コマクサはほぼ満開となる。



⑤第三雪渓



⑥第四雪渓下部



⑦第四雪渓



⑧赤岳～小泉岳間

⑤第3雪渓は全面雪で登り始めは傾斜がきついが、全体的には歩きやすい状態となっている。⑥第4雪渓は下部で約130mの雪渓が残っている。第4雪渓周辺では、前回よりも雪解けが随分と進み、高山植物の種類や群落の大きさも日増しに増えてきている。特にキバナシャクナゲとチングルマが多く、エゾノハクサンイチゲ、イワヒゲ、エゾノツガザクラも見られるようになってきた。山頂周辺では、イワウメ、チョウノスケソウは少し萎れてきたが、ホソバウルップソウなどはまだきれいな株もある。